

回覧

茂原市リサイクル推進委員会会報

会長あいさつ

令和5年9月に起きた災害の被害に遭われた方につきましては、心よりお見舞い申し上げます。

また、日頃より本委員会の活動にご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本年度は新型コロナウイルス感染症の終息がみえはじめ、総会についてでは実に4年ぶりの対面開催となりました。対面開催により、各委員の意見を直に聞くことができ、本委員会の更なる発展につながりました。

また、9月に起きた災害のため、当初計画していた学習会、理事視察研修を中止せざるを得なく、第33回産業まつりについては開催自体が中止となり、昨年度に引き続き、厳しい活動状況となりました。そのような中でも、一部の地区では数年ぶりに地区視察研修を実施するなど、徐々にコロナ禍前の活動に戻りつつあることを実感いたしました。今後も3Rの推進及びごみの減量を目指して活動していくので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

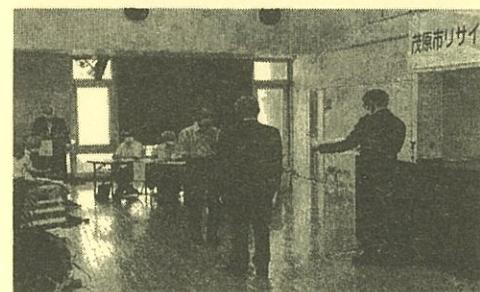
茂原市リサイクル推進委員会
会長 露崎 皓久

令和5年度総会

令和5年6月28日（水）茂原市役所市民室において、4年ぶりの対面開催となる令和5年度リサイクル推進委員会総会を開催いたしました。

令和元年度より新型コロナウイルス感染症の拡大抑止のため、書面での開催としてきましたが、本年度は、全委員を対象とした総会の開催に踏み切りました。委員の約4分の1に当たる9名が出席いたしました。

令和5年度総会では、今後の活動方針として「住み良いきれいな生活環境づくりのため、市民一人ひとりが自らの生活等から発生する廃棄物の減量化、リサイクル並びに周辺地域の環境美化等に努め、もって本市をあげて明るく豊かなまちづくりに努める。」に決定いたしました。ごみの減量化、環境美化を実現するためには、市民一人ひとりが当事者意識を持ち、減量意識を高めることが必要となります。今後とも、市民の模範となるような委員会を目指してまいりますので、よろしくお願ひいたします。



市長表彰

(個人) 阿部 寛様 (鶴枝地区)

主な功績

リサイクル推進委員会 委員

平成22年から現在まで
(16年間)

リサイクル推進委員会 理事

平成22年から現在まで
(13年間)

同地区役員

平成22年から現在まで
(地区副会長)平成22年
(地区会長)平成23年から現在まで
(地区会長)

令和5年度功労者表彰

活動報告（五郷地区）

「ごみの減量化・資源化への取り組み」をテーマとした学習会を実施

五郷地区リサイクル推進委員会の学習会を令和5年11月21日（火）、五郷福祉センターで開催しました。講師には、茂原市役所環境保全課の職員の方々を招き、ごみの適切な排出方法、リサイクル（再資源化）の流れ、ごみ処理にかかる経費等について学びました。

学習会が終わったのち、茂原市の職員の方々と、五郷地区の問題について議論をし、様々な意見が飛び交いました。具体的には、プラスチック収集の検討、茂原市ゴミゼロ運動の復活、不法投棄への対策、犬猫の糞尿に関することなど多岐にわたる議題が上りました。このような五郷地区の現状を市と共有することで、よりよいまちづくりにつながると考えております。

五郷地区リサイクル推進委員会では、地域美化活動（ゴミゼロ運動）、不法投棄監視員との連携、地区視察研修の実施、一宮川清掃活動への協力といった活動を通して、明るく健全な「五郷まちづくり」に努めています。今後とも、ごみの発生抑制、分別リサイクル推進、地域の環境美化等に取り組んでまいりますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

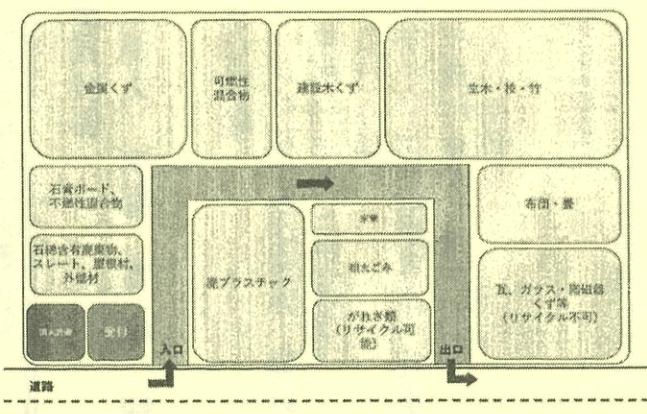


災害の教訓を生かすために

令和5年9月8日（金）、台風13号により線状降水帯が発生し、短時間に記録的な大雨が降つたことにより、一宮川やその支流が氾濫し、多数の家屋で床上、床下浸水の被害が生じました。

この水害で発生した災害廃棄物については、直接搬入や街頭回収により、長生の森公園に設置された仮置場へ運び込まれたのち、分別処理がなされました。災害廃棄物は、適切な分別処理をすることで、再生利用（リサイクル）につながります。仮に分別がなされていない場合、混合廃棄物となり、リサイクルが困難となります。今回の災害においては、場内での適切な分別が行われたことで、迅速に処理が完了し、再生利用につながりました。これを日常生活のごみの処理にも当てはめ、分別処理、再生利用への意識を高めましょう。

仮置場レイアウト例



今回の仮置場での分別一覧

- ・可燃ごみ、可燃粗大（木材）
- ・量
- ・金属くず
- ・ガラス、せともの
- ・石膏ボード、スレート、断熱材
- ・廃プラスチック
- ・布団、じゅうたん
- ・冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機、テレビ、エアコン、パソコン、その他家電
- ・危険物、その他

※図は令和元年台風第15号及び第19号に係る千葉県災害廃棄物処理実行計画より抜粋